

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	デビュープランニング2
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース・サウンドクリエイターコース	開設期	通年
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	適宜レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	川村 ケン	実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン		
学習目的					
プレイヤー、クリエイターの各個性を生かしつつ、音楽業界で生きていくために必要な教養、慣習の理解。職業音楽家として生活していく為を知っておくべきことを理解し、実践する力を養う。10年後の自分の理想像を明文化し、プロとしてお金を稼ぐことや、その方法の確認。「ポピュラー音楽の歴史」の考察と研究を踏まえながら売れる・売れないとはどのような事を指しているのかその状態を確認する。一方で、商業的成功にとらわれず「人の心を打つ」とはどのようなことなのか？ということもアートを志す学生として考えていく。					
到達目標					
既に音楽業界で仕事をしているミュージシャン、クリエイター、バンドマンや、音楽事務所、制作会社、レコード会社等に所属する音楽業界人に信頼を得られる職業音楽家としての振る舞い、知識を身に付ける事。プロのミュージシャンが持っている技能「ライブの集客を増やす」「良い楽曲を制作できる」を確認しながらオリジナルな音楽を作る意味と必要性、さらには楽曲が販売されることでミュージシャンに支払われる印税のしくみについて基礎的な要素を確認する。					
教育方法等					
授業概要	各回単位で音楽業界で仕事をしていく為に必要な項目を解説をする。実技が伴う場合もある。この授業では、随時パネルディスカッションを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。授業中での行動を通じて、学生の職業観を育成していく。この授業に主体的に参加する学生が、自身のミュージシャンとしてのキャリア像を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目指す。				
注意点	キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。普段から、音楽を流し聴きにとどめず、仕事の結果としての作品として鑑賞、分析、研究する習慣をつけておくこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験	0%			
	小テスト	30%	授業内で、適宜出題される。		
	提出物	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	30%	授業内で適宜出題される問い掛けに対しての発表方法、内容について評価する。		
平常点	40%	出席、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	職業音楽家としての目標の確認	各人の音楽業界での職種、また、到達目標を確認する。10年後の自分の理想像を明文化出来る。			
2回	基礎知識の修得（1）	音楽で生活を成り立たせる＝お金を稼ぐ、であることを確認、その方法を具体的に考察出来る。			
3回	基礎知識の修得（2）	音楽家を職業とする為に、必要な基礎知識の確認と修得。「楽器」の種類を理解する。			
4回	基礎知識の修得（3）	必要な基礎知識の確認と修得。「音楽ジャンル」の種類を理解する。			
5回	基礎知識の修得（4）	必要な基礎知識の確認と修得。「ポピュラー音楽の歴史」の考察し、理解する。			
6回	基礎知識の修得（5）	必要な基礎知識の確認と修得。「売れるアーティスト、売れないアーティスト」の違いを理解する。			
7回	パネルディスカッション（1）	好きなアーティストの楽曲を挙げ、それがなぜ心を打つのか、音楽的に考察・研究することが出来る。			
8回	基礎知識の修得（6）	必要な基礎知識の確認と修得「音楽家に音楽理論は必要か」を理解する。			
9回	基礎知識の修得（7）	必要な基礎知識の確認と修得「歌のある音楽、歌のない音楽」歌詞の意味と必要性を理解する。			
10回	基礎知識の修得（8）	必要な基礎知識の確認と修得「オリジナルな音楽を作る意味と必要性。印税のしくみ」を理解する。			
11回	基礎知識の修得（9）	必要な基礎知識の確認と修得「スタジオミュージシャン、ツアーミュージシャンとは」を理解する。			
12回	基礎知識の修得（10）	必要な基礎知識の確認と修得「良い楽曲とは何か」を理解する。			
13回	基礎知識の修得（11）	必要な基礎知識の確認と修得「ライブの集客を増やすということ」を理解する。			
14回	パネルディスカッション（2）	好きなアーティストの楽曲を挙げ、それがなぜ心を打つのか、音楽的に考察・研究することが出来る。			
15回	まとめ	半期のまとめとして、音楽、および、音楽業界のしくみについての質問を受け付け、解説を理解する。			